

会社名: (有)ホリケン		承認	承認	承認	承認	承認	承認
第92回 (有)ホリケン 安全協議会・勉強会 議事録							
実施年月日	令和2年2月1日	進行者(責任者)		堀 峰也			
時間	18:00~19:00	議事録作成者		藤井 恭平			
場所	ホリケンテント倉庫	出席者		別紙参照			
1、勉強会挨拶 【5分】 ●(有)ホリケン 堀 峰也		3、梯子使用時の以下注意事項を確認。		 <p>※梯子上端を上床部から60cm以上突き出しすこと</p>			
2、脚立、脚立足場の実施体験 【15分】 ●(有)ホリケン 野口 辰成		①梯子上部・下部固定で作業。					
・脚立使用時の以下注意事項を確認		②梯子上部は上床部から60cm以上突出で使用。					
①脚立の高さは、7尺以上・2尺以下の物は原則使用禁止。		③梯子に向かって昇降。					
②天端から2段下以内で脚立に向かって作業。		④踏みさんは25センチから35センチ間隔かつ等間隔の物を使用					
③脚立等の足元の滑り止には、ゴム等がついていること。		⑤立て掛け角度は75度程度で使用。					
④脚立等の足元の滑り止には、ゴム等がついていること。		4、立ち馬使用時の以下注意事項を確認。 【15分】 ●(有)ホリケン 野口 辰成		 <p>※作業台から作業台へ渡らないこと</p>			
⑤天端長さ30センチ以上、幅120センチ以上の物を使用。		①立ち馬足元の滑り止には、ゴム等がついていること。					
⑦身を乗り出す等、無理な体制で作業しない。		②開き止を完全に開いて使用。					
・脚立足場使用時の以下注意事項を確認		③足元が安定した状況での使用。					
①脚立と足場板はゴムバンド等で結束。		④身を乗り出す等、無理な体制で作業しない。					
②昇降設備を設ける。		⑤手がかり棒のロック確認後の作業。					
③足場板重ね部は20センチ以上または脚立部で継ぐ。		⑥踏みさんの上で作業をしない。					
④脚立間隔は、1.8メートル以下。		⑦作業床の端に感知・滑り止モールがついている物を使用。					
⑤足場板突出部での作業はしない。		⑧並列使用は足場板等を使用せず、専用器具を使用。					
⑥身を乗り出す等、無理な体制で作業しない。		5、前回のヒヤリ、ハット報告発表 【5分】 ●(有)ホリケン 野口 辰成					
⑦脚立等の足元の滑り止には、ゴム等がついていること。		6、ヒヤリ、ハット報告 【5分】 ●(有)ホリケン 野口 辰成					
⑧足元が安定した状況での使用。							
				※天端より2段下で、脚立に向かい作業すること			

参加者氏名は、個人情報につき非表示とさせていただきます。

出席者名簿		日時	令和2年2月1日
		実施会社名	(有)ホリケン
代表取締役氏名	堀 峰也	工事担当者氏名	秦 千尋

1	[Redacted]
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	

勉強会写真

